

マージャンの魅力展

大商大で開催 8月6日まで

大学の授業をほったらかして、真っ昼間から雀荘で「リーチ」「ツモ」。数十年前には普通だったこんな風景も、今では見かけることが

が少なくなってきた。そんな時代に麻雀の面白さを再認識してもらおうと、7月2日から8月6日にかけて「マージャンの魅力展」が大阪商業大で開催されている。「遊び」や「趣味」といった人間の生活に欠かせないものを研究するア

ミューズメント産業研究所が主催した。

麻雀に関する資料や写真の展示会がアミューズメント産業研究所3階で開催されている。その他、麻雀界で活躍するプロ雀士や漫画家を呼び、展示期間の各週土曜日キャンパス内にて講座の場を設けている。23日の講座では、「東大式」という戦法や「健康麻雀」で名高いプロ雀士の井出洋介氏が講師を務めた。麻雀の発祥や自身と麻雀との関わりから始まり、麻雀を取り巻いてきた悪いイメージを払拭する抱負を述べて講座を結んだ。東大生時代から大会に出場するほどの麻雀好きだった井出氏は、今の学生達に対して「麻雀を通して協調性やフェアプレーの精神といったものを身に付けてほしい」と語り、大学で再び麻雀のブームに火が付くことに期待を込めた。

アミューズメント産業研究所では、今回のような「遊び」に関する展示会を例年企画している。研



井出氏による講座「麻雀の現状と今後の展望」(提供:アミューズメント産業研究所)

究員の高橋浩徳さんは、今の若い人にスマートフォンアプリで遊ぶだけでなく、麻雀や将棋といった古くからあるゲームにも目を向けてほしいと願う。「大昔から人間は余暇を遊んで過ごした。最近

は一人だけで遊ぶゲームが多いなか、麻雀のような人間同士の繋がりを大切に遊ぶ遊びを通して、良い社会が生まれてくるのではないかと、熱を込めて話した。「マージャンの魅力展」では、展示会場と各講座は無料公開されている。講義を受講する際には電話などでの事前申し込みが必要。

(聞き手:嶋田敬史)

懐かしい麻雀のおもちゃや、麻雀を題材にした有名漫画が並ぶ展示会 (撮影:嶋田敬史)



◆展示会概要

「マージャンの魅力展」
期間:7月2日から8月6日まで
場所:大阪商業大アミューズメント産業研究所 U-BOX 3階

◆今後の講座予定

7月30日 松岡博文氏
「麻雀大好き社長のずーっと麻雀」
8月6日 高橋浩徳氏
「世界のゲームカードの歴史-マージャンもトランプも花札もつながっている-」



UNN 関西学生報道連盟

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式HP) <http://www.unn-news.com/>
■共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-24 ダイニホンビル4F (TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) info@unn-news.com

FOCUSは
神戸大学ニュースネット委員会 関西大学タイムス編集部
同志社大学 PRESS 編集部 神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
NEWS 立命通信社 京都女子大学藤花通信編集部
関学新月通信社 京都大学 CLOCK 編集部
阪大 POST 通信社
の共同編集による週刊フリーペーパーです

